

し

発行 車体発 23 第 128 号

2023 年 5 月 25 日

2022 年度 日本自動車車体工業会会員会社の車体生産実績について

2022 年度の当会会員会社の車体生産台数実績がまとまりましたのでお知らせいたします。

当会会員会社の車体生産台数実績は、1,954,528 台で前年度比 103.0%と 4 年ぶりの前年度超えとなった。このうち新車メーカーからの受託生産車である乗・商用小型等を除く当会特有の車体生産台数は、136,968 台で同 93.1%と 5 年連続の前年度割れとなった。車種別では、特装車、平ボデートラック、バンの減少が継続し、特種車、トレーラ、大中型バスは増加した。

車種	台数 (台)	前年度比 (%)	前年度比動向
特装車 (* 1)	49,882	92.9	2020 年度以降 3 年連続のマイナス
特種車 (* 2)	10,071	101.1	2020 年度以降 3 年ぶりのプラス
平ボデートラック	13,004	92.4	2019 年度以降 4 年連続のマイナス
バン	53,764	90.0	2018 年度以降 5 年連続のマイナス
トレーラ	8,383	102.5	2020 年度以降 3 年ぶりのプラス
大中型バス	1,864	131.9	2020 年度以降 3 年ぶりのプラス
当会特有車	136,968	93.1	2018 年度以降 5 年連続のマイナス
シャシメーカー標準荷台トラック	8,547	86.4	2020 年度以降 3 年連続のマイナス
コンピューター・マイクロバス	65,775	132.6	2020 年度以来 2 年連続のプラス
乗・商用小型、軽	1,743,238	103.1	2019 年度以降 4 年ぶりのプラス
合計	1,954,528	103.0	2019 年度以降 4 年ぶりのプラス

* 1 特装車：ダンプ車、トラックミキサ車、塵芥車 等

* 2 特種車：車いす移動車、警察車、医療防疫車 等

詳細については、当会ホームページを参照願います。

(本件の問合せ先) 日本自動車車体工業会 事務局 小森